

## 会 議 議 事 録

審議会等の名称	平成30年度 第1回磐田市健康づくり推進協議会
担当部課名	健康福祉部 健康増進課
会議の開催日時	平成30年7月19日(木) 午後1時30分～3時00分
会議の開催場所	磐田市総合健康福祉会館 2階 ふれあい交流室3
出席者(職・氏名)	委員：別紙13名中11名出席 健康福祉部長、事務局：(健康増進課)課長、課長補佐、グループ長、栄養士、保健師
議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 新任委員委嘱状交付</li> <li>3 健康福祉部長挨拶</li> <li>4 会長あいさつ</li> <li>5 歯科医師による講話</li> <li>6 議事・協議             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 健康いわた21 周知について 平成30年度の重点課題の取り組みについて</li> <li>(2) 意見交換</li> </ol> </li> <li>7 閉会</li> </ol>
配付資料等の件名	・平成30年度 健幸いわた21の重点課題の取り組み
1. 開会	健康増進課長
2. 委嘱状交付	代表で磐田食育キッチン 熊谷委員へ交付
3. 健康福祉部長挨拶	<p>この計画は磐田市健康増進計画・食育計画・データヘルス計画などいろいろ盛り込んでおります。皆様のご理解と委員会における貴重なご意見をいただく中でできたものだと思っております。</p> <p>この計画は、「磐田市の市民がこころもからだも健やかで生涯健康に暮らすことを目指したい」を基本理念として考えておりますが、この中で、生涯健康に暮らすことが大切と考えています。今健康でもいつどうなるかわからない、健康だと思っても悪いところがあるかもしれない、常日頃からの食生活をはじめとした生活習慣が大切だと思います。なくして分かる健康のありがたみかなと思いますので、皆様と一緒に住民に広く伝えていきたいと思っております。</p> <p>計画は目標設定をただけではなく、達成のための取り組みが重要だと委員の皆さまは認識いただいていると思います。市民、地域、企業、行政それぞれが、役割をもって協力して健康づくりに取り組んでいきたいと思っております。</p>

4 . 会長あいさつ	<p>磐田市の健康水準がどの程度か調べてきましたので紹介します。健康寿命でみると、磐田市は全国よりも上の水準です。静岡県ではお達者度がH21 から出ていますが、県内と比べても平均より上であり、磐田市は健康な地域と言えます。今年から健幸いわた21 ができ、健康づくりに向けての具体的な活動の話がこれからあると思いますので、委員の皆さんへはご意見をいただけたらと思います。</p>
5 . 歯科医師 による講話	<p>歯科医師による講話 講師：山中 浩矢先生</p>
6 . 議事・協議	<p>健康いわた21 周知について 平成30年度の重点課題の取り組みについて 事務局より説明</p>
委員	<p>いきいき百歳体操はどのように周知をしていますか。</p>
事務局	<p>広報紙の周知をはじめ、まちの保健室で地区担当保健師が情報提供をしています。</p>
委員	<p>食育キッチンが重点課題として、おはしの持ち方指導を幼稚園・保育園で実施しています。また、支部ごとに高齢者向けレシピ、生活習慣病予防レシピを作っています。それを各地域へ広める活動をしています。 会員の減少、活動場所の確保が課題です。</p>
事務局	<p>行政だけではできないことを食育キッチンと連携しながら広く住民へ食育の啓発をしていきます。 課題は一緒に考えていけたらと思います。</p>
委員	<p>交流センターが利用できるのではないのでしょうか。 交流センターは地区活動の拠点としての目的があります。 地域に密着したきめの細かい活動がしやすいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>栄養士とも相談させていただきながら、課題について一緒に考えていきたいと思います。</p>
委員	<p>食育キッチンはどのような役割があって、どのような人でしょうか。</p>
委員	<p>以前は食推協と言われていましたが、食育キッチンと名称が変わりました。健幸いわた21のP97に記載があるように、市民の食育活動を進めるため、保育園・幼稚園・こども園・交流センターなどの地域活動の場で、食育ボランティアとして活動している団体です。</p>

委員	<p>男性会員もおります。平成 30 年度は全体会員では 75 名です。</p> <p>受動喫煙対策について、磐田市ではどのように取り組んでいるでしょうか。</p>
事務局	<p>周知、啓発にとどまっているのが現状です。市民から喫煙場所のあり方についての相談はありますが、喫煙場所として市が設置している場所はありません。受動喫煙の被害が出ないように、周知に努めていきたいと思えます。</p> <p>国の法令順守しながら実施していきます。</p>
委員	<p>重点課題 の健康寿命のところで、デイケアやデイサービスでは職員が不足していて、体操まで手が回らないと聞いています。いきいき百歳体操のDVDを流して活用しているのを聞いたことがあります。今後、団体数を広げていく上で、施設等での活用を含め、どこまでを考えていますか。</p>
事務局	<p>地区担当保健師がまちの保健室で、地域包括職員やリハビリの専門職と連携をとりながら進めていけたらと思えます。また、まちの保健室や健幸アンバサダーなどの相乗効果で広まっていくようにと考えています。</p> <p>介護予防を目的とした体操のため、地域包括支援センターやケアマネージャーへも周知をしています。</p>
委員	<p>養育環境と虫歯の数には関係がある気がするがすると養護教諭との話の中で聞いています。健幸いわた 21 の P24 で朝食をとる、共食は家庭にゆだねられている部分大きいと思えます。学校でも呼びかけていますが家庭への踏み込みは難しいのが課題です。</p> <p>お互い情報交換していきたいと思えます。</p>
事務局	<p>園や小中学校へは、食育だよりを通して家庭への周知を行っています。その他は、NPOとの協働事業で高校生へ、食育キッチンを通して地域への呼びかけを行っています。</p>
委員	<p>個別の働きかけが重要と考えていますが、家庭への介入は学校でも難しいのが現状です。</p>
事務局	<p>市では、乳幼児期へは個別の関わりができますが、学齢期になると介入が難しい現状があります。</p>
委員	<p>個別の働きかけでは学校と健康増進課と連携ができたらと思えます。</p>
事務局	<p>地区担当保健師が連携できることはしていきたいと思えます。</p>

委員	この計画を多くの市民に知ってもらう手立てを考えていく必要があると思います。概要版よりももっと簡単なちらしやリーフレットなどを作成し、地域の行事などに配布したらどうでしょうか。市民に直接訴える方法が必要だと思います。
事務局	市民の方に知っていただくために検討をさせていただきます。
会長	広報に何回か特集で載せたらどうでしょうか。
事務局	併せて検討させていただきます。
委員	自分の立場では、食育やおはしの持ち方教室、はみがき教室、たべもの教室など重点課題に関わっていると思っています。 健幸いわた21に掲載しているデータを活用しながら啓発をしていけたらと思います。
県医療健康部長	本計画作成に際し、いろんな課が関わっていたと思うが、計画推進に当たっても横の連携とりながら進めていただけるといいと思います。健康福祉センターとしても関係機関のひとつとして、働き盛りの健康づくりを進めているので連携しながら進めていけたらと思います。
委員	リーフレット作成にあたって、概要版はまだ字が多いので、概要版P3のイラストのように絵をたくさん載せると分かりやすくなると思います。市民が1つでも習慣づけになるようなものを希望します。
委員	がん検診の勧奨通知の拡大で、40.45.50歳へとあるが、受診率がこの年代だけ低いための理由があるのでしょうか。
事務局	この年齢だけと言う訳ではなく、若い年代の受診者が少ないため、通知が受診のきっかけになればと勧奨対象者を拡大しました。
委員	リーフレットは今の概要版の内容程度でちょうどいいと思います。
会長	これで本日の議題は終了します。
7.閉会 事務局	ご意見ありがとうございました。 健幸いわた21の啓発・実践へのご意見をもとに、きめこまやかに市民に情報を届けるように検討していきたいと思っています。
備 考	